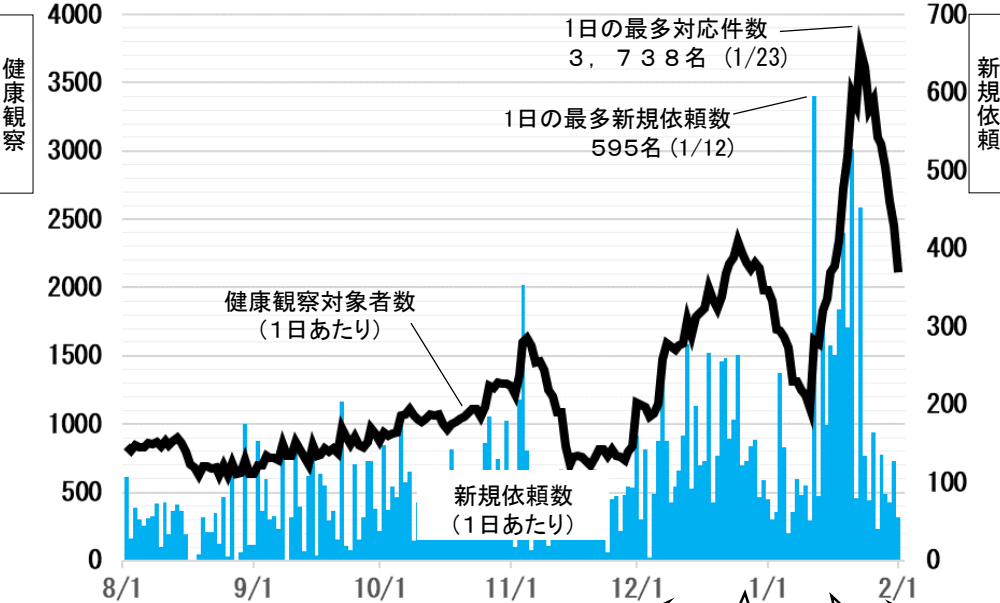


《概要》

- 国内への入（帰）国者のうち、検疫所が実施するPCR検査で陰性が確認された対象者の14日間の健康観察を検疫所から各保健所へ依頼。
- 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、ひっ迫する府内保健所業務を支援するため、令和2年8月3日に大阪府庁に検疫フォローアップセンターを設置し、「大阪市保健所」及び「府保健所」管轄地域を対象に業務開始。その後12月から府内全域を対象とした。
- 検疫所からの入（帰）国者情報を大阪府が一元管理し、電話及びLINEを活用して府全域の入国者に対する14日間の健康観察を一元的に実施することにより、有症状者の迅速な探知と保健所への適切な情報提供を通じ感染拡大を未然に防ぐ。

府内検疫対象者数推移



6/18~
一定条件下で特定国からの入国を緩和する措置(BT、RT)の運用開始

■**ビジネストラック (BT)**
例外的に入国が認められ、入国後14日間の自宅等待機期間中、行動範囲を限定しビジネス活動が可能。主に短期出張者用

■**レジデンストラック (RT)**
例外的に入国が認められ、入国後14日間の自宅等待機を求める。主に長期滞在者用

10/1
BT・RTの入国緩和と拡大
(留学、家族滞在等を対象)

12/7
検疫FCの対象を府内全域に拡大

12/28
新規入国停止
(BT・RT除く)

1/14
BT・RT運用停止
(ビザ所持者除く)

1/21
日本人・在留資格保持者以外の入国を停止
(ビザ所持者含む)

健康観察対応実績

- 1日あたり対応件数
- ➡ 新規依頼数 : 100~ 500名 (最大 595名)
 - ➡ 健康観察 : 500~3,000名 (最大 3,738名)
 - 12月1日以降 : のべ10,000件を超える健康観察

有症状を探知し管轄保健所へ検査依頼した件数 : 23人
上記のうち、**陽性判明** : 6人

出発国内訳 アメリカ2、インドネシア2、アラブ首長国連邦1、英国1
英国1については後に再検査の結果、陰性と判明

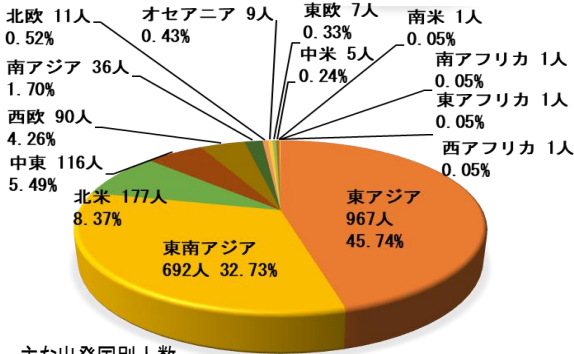
対象者地域別内訳

(2021.2.1時点)

管轄保健所内訳

保健所名	対象者	率
池田	17	0.80%
茨木	57	2.70%
守口	60	2.84%
四條畷	18	0.85%
藤井寺	23	1.09%
富田林	44	2.08%
和泉	19	0.90%
岸和田	35	1.66%
泉佐野	117	5.53%
大阪市	1,288	60.93%
堺市	29	1.37%
東大阪市	41	1.94%
高槻市	40	1.89%
豊中市	48	2.27%
枚方市	24	1.14%
八尾市	99	4.68%
震屋川市	144	6.81%
吹田市	11	0.52%
府全域計	2,114	100%

出発国地域別内訳



主な出発国別人数

出発国	対象者	率	出発国	対象者	率
中国	463	21.9%	オランダ	67	3.2%
韓国	447	21.1%	タイ	64	3.0%
ベトナム	412	19.5%	台湾	56	2.6%
シンガポール	138	6.5%	カナダ	41	1.9%
アメリカ合衆国	136	6.4%	その他	178	8.4%
アラブ首長国連邦	112	5.3%			
合計			合計	2,114	100%